

# 群馬県理科研究発表会

平成30年11月4日（日） 群馬大学荒牧キャンパス

平成30年度第68回理科研究発表会が、群馬大学荒牧キャンパスで開催されました。

本校からは、ポスター部門2、物理部門6、生物部門(コンペティション[審査あり])2、生物部門(エキシビション[審査なし])1、地学分1の、計12研究が、これまでの研究成果について発表を行いました。

発表者は2年生24名で、全員が理科部または地学部として活動しており、専門的で高度な研究をしています。

審査の結果、ポスター部門「植物の光合成作用による教室内のCO<sub>2</sub>濃度の減少」が最優秀賞、同じくポスター部門「どっちが楽なの？1段？2段？」が審査員奨励賞(実質3位)、物理部門「定規を用いて紙を切る場合における紙が切れる条件とは？」が同じく審査員奨励賞を受賞しました。なお、最優秀賞を獲得した発表は、平成31年度全国高等学校総合文化祭自然科学部門に参加する資格を得ました。



ポスター発表



ポスター発表



口頭発表（生物部門）



表彰式（ポスター部門）